

病 診

JA静岡厚生連  
遠州病院



〒430-0929  
静岡県浜松市中区中央1-1-1  
TEL (053)453-1111 (代表)  
(0120)928-901 (病診連携室)  
byohshin@ken-ja-shizuoka.or.jp

発行責任者： 室長 石塚 知己

連 携 室 だ よ り



## 新年のご挨拶



JA静岡厚生連遠州病院  
病院長 大石 強

皆様、あけましておめでとうございます。旧年中は病診連携を介して大変お世話になり、誠にありがとうございました。

昨年1年を振り返ってみますと、連日新型コロナウイルス感染症のことで頭がいっぱいでした。当院でも数回、院内感染にて病棟閉鎖を余儀なくされ、皆様には大変ご迷惑をおかけ致しました。

本稿を作成しております令和4年12月22日は第8波の真っ只中です。第7波の形と比較しますと、今回は立ち上がりがなだらかで、富士山の形を描くように徐々に増加しております。感染者数が第7波を超えることは間違いないでしょう。ピークは1月中旬頃のような気が致します。第7波では当院の院内クラスターも相まって、6日毎に担当致しますコロナ当番日と2次救当番日（その2つが3日に1度回ってきますが）のみしか、かかりつけ以外の患者様を応需できない日が幾日かありました。近隣の先生方には多大なるご迷惑をおかけ致しましたことを深謝申し上げます。

さて、当院のvisionは、浜松市中区と南区での地域包括ケアシステムの確立と救急医療の充実です。当院は2次救急を担当する市内7病院の中で最も南に位置しております。地域の開業医の先生方、各介護施設、そして地域包括支援センターと密に情報共有を行ない、地域住民の医療を通して包括的に支援させていただきます。また、当院は60床の回復期リハビリテーション病棟を有しており、退院後の「住まい」についても患者支援センターや病診連携室を通して、できる限り患者様およびご家族の要望に応じた支援を致します。

当院の救急医療に関しましては、一昨年4月から発足致しました救急科の運用も軌道に乗って参りました。2025年問題といわれておりますが、今後は日本の人口が減少し、相対的に75歳以上の高齢者の比率が高まります。高度外傷、脳血管系などの3次救急相応の高度緊急疾患より、高齢者の汎用緊急疾患（肺炎、骨折、急性腹症など）、つまり2次救急相応の疾患が今後も増加していくと考えております。「普段は自宅あるいは施設、時々入院」というパターンが増えることでしょうか。人口の高齢化を見据えて、今後は開業医の先生方とは元より、市内の各施設との連携を図り、各施設からの紹介患者様につきましても積極的に受け入れさせていただきたいと考えております。

しかしながら本年も3年連続で「若手脳外科医」不在の状態でのスタートとなっております。他の2次救急担当病院や近隣のクリニックの先生方にはご迷惑をおかけ致します。毎年述べさせていただいておりますが、何とか本年中に招聘できればと考えております。

その他の診療科の活動と致しましては、昨年産婦人科におきまして、【日本女性医学学会 女性ヘルスケア専門医】を2名が取得し、新たに【思春期外来】を開設致しました。小・中・高校生(女性)が対象で、思春期の特有な症状に対応しております。おかげをもちまして、今までどの診療科に受診したら良いか迷われていた患者様も多く、思春期外来受診患者も増加しております。腹腔鏡手術につきましても件数が増加しており、昨年は180件程度施行させていただきました。さらに【骨盤臓器脱に対する腹腔鏡下仙骨脛固定術】の施設認定も取得しております。適応症例が御座いましたら、是非ご紹介いただければと思います。当院産婦人科では、昨年11月24日に【産科医療功労者厚生労働大臣賞】を受賞致しました。これは長年にわたり地域の救急医療、産科医療に貢献してきた個人や団体にその功績をたたえ、厚生労働省から授与される賞です。また、当院産婦人科病棟では、昨年一部の病室を改装し、分娩後ご家族とより快適に過ごせる個室に致しました。是非、ご利用下さい。

腎臓内科では腹膜透析に力を入れております。コロナ禍で受診を控える患者様も増えており、腹膜透析はそのような場合でも、患者様自身で施行可能であり、近年改めて注目され始めました。現在まで2例の腹膜透析を実施しております。

外科では腹腔鏡下手術を積極的に行なっております。開腹手術後再手術症例につきましても適応を拡大しております。

消化器内科では【内視鏡下粘膜下層内膜剥離術】に力を入れております。低侵襲で入院期間も短期です。

耳鼻咽喉科では、特に【中耳炎への鼓室形成術】など耳の手術に力を入れております。浜松市内では耳の手術ができる施設は限られておりますので、是非ご紹介ください。

リハビリテーション科では、心臓血管外科術後の患者様をはじめと致しました循環器疾患に対しまして、【心臓リハビリテーション】を実施しております。対象の患者様がいらっしゃいました際は、是非ご紹介ください。

最後になりますが、当院では病診連携を介したご紹介はすべて受けること、また救急要請には可能な限り応需することを原則としております。是非、遠州病院をご利用下さいますよう、切にお願い申し上げます。また何かご意見などございましたら、遠慮なく当院病診連携室までお寄せ下さい。皆様方の貴重なご意見が今後の当院の道標となります。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。



### 病診連携室 対応時間

<平日> 8:30~19:00      <休日を除くすべての土曜日> 8:30~12:30

☎: 0120-928-901

FAX: 053-401-0079

☆ どうぞ遠慮なくご連絡・お問い合わせください

※ 上記以外のお時間・休診日の電話は、対応窓口(防災センター)へ転送しております。